



平成25年3月1日

欧米水準の獣医学教育実施に向けた取り組みについて

帯広畜産大学・北海道大学の「共同獣医学課程」と山口大学・鹿児島大学の「共同獣医学部」が連携して実施する以下の事業が、この度「文部科学省・国立大学改革強化推進補助金」の対象事業に選定されました。

■事業名

「国立獣医系4大学群による欧米水準の獣医学教育実施に向けた連携体制の構築」

■事業概要

国際的・社会的にリーダーとして活躍する獣医師の養成、我が国獣医学教育の水準の向上という観点から、2つの共同獣医学教育課程の一層の高度化に取組み、北日本と南日本の地域特性を活かした教育プログラムの開発と相互利用、国際認証の取得に向けた戦略的連携を推進するとともに、これを礎に、獣医学教育改革を先導する。

【事業実施の背景】

国際社会では、人の移動並びに動植物・食品等の流通の拡大に伴う感染症の発生・伝播の防止や食品のリスク管理などが世界的な課題となっており、各国の獣医学教育の強化が喫緊に求められております。また、我が国では、近年、産業動物獣医師、行政獣医師の不足が問題となっております。我が国の獣医学教育においては、これら国内外の動向を踏まえ、国際的通用性のある獣医師の養成、職域偏在の是正を図る必要があります。

一方、欧米では、既に伴侶動物獣医療の専門化・高度化、産業動物臨床教育・獣医公衆衛生学教育の充実・強化が大きく進んでおります。米国ではAVMA（米国獣医師会）が、EUではEAEVE（欧州獣医学教育確立協会）が、獣医学教育の質を確保するために国際的に獣医系大学を評価認証しており、また、アジア（韓国、中国等）では、こうした欧米認証に対応する獣医学教育の実施に向けた教育改革を進めています。これらの世界の獣医学教育の動向とアジア各国の追い上げを踏まえて、日本の獣医学教育の改革をさらに加速する必要があります。

【文部科学省「国立大学改革強化推進補助金」】

平成24年度予算において、大学の枠を超えた連携の推進や個性・特色の明確化などを通じた国立大学の改革強化を推進するために新たに創設された補助金です。4大学連携事業の補助対象期間は、平成24～29年度です。

【主な取組内容】

4大学が連携して、欧米認証の取得に向けた調査研究、地域特性を活かした実習プログラムの構築、教育内容のコンテンツ化と相互利用等を行うとともに、欧米水準の先進的な教育環境を着実に実現するための教育設備を導入します。（別添資料参照）

帯広畜産大学では、国際認証推進室を設置して認証情報の精査・解析及び各大学への情報配信を先導的に行うとともに、本学の強みである産業動物臨床や公衆衛生分野をさらに強化するため、他の予算も活用して産業動物臨床施設、検査センター等の整備を行う予定です。

【お問い合わせ先】

帯広畜産大学副学長 倉 園 久 生 [TEL:0155-49-5385](tel:0155-49-5385)
(事務担当)

企画・国際室長 中 野 昌 明 [TEL:0155-49-5344](tel:0155-49-5344)

同 室長補佐 道 見 康 文 [TEL:0155-49-5301](tel:0155-49-5301)